

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第7部門第3区分
 【発行日】平成28年6月30日(2016.6.30)

【公表番号】特表2015-523006(P2015-523006A)
 【公表日】平成27年8月6日(2015.8.6)
 【年通号数】公開・登録公報2015-050
 【出願番号】特願2015-515203(P2015-515203)
 【国際特許分類】

H 0 3 H 7/25 (2006.01)

H 0 4 B 1/40 (2015.01)

【F I】

H 0 3 H 7/25

H 0 4 B 1/40

【手続補正書】

【提出日】平成28年5月9日(2016.5.9)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

入力信号を受信し、前記入力信号に対する可変減衰量を提供し、出力信号を提供するように構成されるステップ減衰器を備え、

前記ステップ減衰器が、

直列に結合される複数の減衰器部であって、各減衰器部が複数のキャパシタを備え、前記複数の減衰器部の各減衰器部が、

直列に、かつ、前記減衰器部の入力と回路グランドとの間に結合される分路キャパシタおよび第1のスイッチと、

並列に、かつ、前記減衰器部の前記入力と出力との間に結合される直列キャパシタおよび第2のスイッチとを備える、複数の減衰器部と
 を備える、装置。

【請求項2】

前記ステップ減衰器に結合され、前記出力信号を受信し、前記出力信号の電力を決定するように構成される電力検出器をさらに備える、請求項1に記載の装置。

【請求項3】

前記複数の減衰器部のうちの少なくとも1つが、前記ステップ減衰器のための選択される減衰量を得るために選択または選択解除される、請求項1に記載の装置。

【請求項4】

各減衰器部が、第1の容量値を有する前記分路キャパシタと、第2の容量値を有する前記直列キャパシタとを備え、前記第1および第2の容量値が、固定値であり、一定の入力容量と、前記減衰器部のための目標減衰量とを得るために選択される、請求項1に記載の装置。

【請求項5】

前記複数の減衰器部が、同じ第1の容量値を有する複数の分路キャパシタと、同じ第2の容量値を有する複数の直列キャパシタとを含む、請求項4に記載の装置。

【請求項6】

前記複数の減衰器部が、異なる第1の容量値を有する複数の分路キャパシタと、異なる

第2の容量値を有する複数の直列キャパシタとを含む、請求項4に記載の装置。

【請求項7】

前記複数の減衰器部が、少なくとも1つの調節可能な減衰器部を含み、各調節可能な減衰器部が、

直列に、かつ、前記調節可能な減衰器部の入力と回路グランドとの間に結合される可変分路キャパシタおよび第1のスイッチと、

並列に、かつ、前記調節可能な減衰器部の入力と出力との間に結合される可変直列キャパシタおよび第2のスイッチとを備え、前記可変分路キャパシタが、好ましくは容量値の第1の組のうちの1つに設定され、前記可変直列キャパシタが、容量値の第2の組のうちの1つに設定され、前記第1の組内の各容量値が、前記第2の組内の1つの容量値と対にされ、各調節可能な減衰器部が、好ましくは前記可変分路キャパシタのための容量値の前記第1の組と、前記可変直列キャパシタのための容量値の前記第2の組とで形成される容量値の複数の対によって決定される複数の異なる減衰量をサポートする、請求項1に記載の装置。

【請求項8】

前記複数の減衰器部が、少なくとも1つの第1の減衰器部と、少なくとも1つの第2の減衰器部とを備え、各第1の減衰器部が、選択されるとき、所定の減衰量を提供し、各第2の減衰器部が、選択されるとき、複数の異なる減衰量のうちの1つを提供する、請求項1に記載の装置。

【請求項9】

前記複数の減衰器部が、固定または可変減衰量を常に提供するように構成される減衰器部を備える、請求項1に記載の装置。

【請求項10】

前記ステップ減衰器が、

直列に、かつ、前記ステップ減衰器の入力と回路グランドとの間に結合される可変分路キャパシタおよび第1のスイッチと、

並列に、かつ、前記ステップ減衰器の入力と出力との間に結合される可変直列キャパシタおよび第2のスイッチとを備える、請求項1に記載の装置。

【請求項11】

前記ステップ減衰器が、

分圧器ネットワークとして結合される少なくとも2つのキャパシタを備える入力部を備え、前記入力部が、固定減衰量を提供する、請求項1に記載の装置。

【請求項12】

出力信号を得るためにステップ減衰器で入力信号を減衰させるステップであって、前記ステップ減衰器が、前記入力信号に対して可変減衰量を提供し、前記ステップ減衰器が、直列に結合される複数の減衰器部を備え、各減衰器部が複数のキャパシタを備え、前記複数の減衰器部の各減衰器部が、

直列に、かつ、前記減衰器部の入力と回路グランドとの間に結合される分路キャパシタおよび第1のスイッチと、

並列に、かつ、前記減衰器部の前記入力と出力との間に結合される直列キャパシタおよび第2のスイッチとを備える、減衰させるステップと、

前記ステップ減衰器のための一定の入力容量を異なる減衰量に対して維持するステップとを含む、方法。

【請求項13】

電力検出器で前記出力信号の電力を検出するステップをさらに含む、請求項12に記載の方法。

【請求項14】

前記入力信号の選択される減衰量を得るために、前記ステップ減衰器の複数の減衰器部のうちの少なくとも1つを選択するステップをさらに含み、各減衰器部が、複数のキャパシタを備え、前記一定の入力容量を有する、請求項12に記載の方法。

【請求項15】

前記ステップ減衰器が、可変分路キャパシタおよび可変直列キャパシタを備える調節可能な減衰器部を含み、前記方法が、

前記入力信号の選択される減衰量を得るために、前記可変分路キャパシタのための容量値の第1の組のうちの1つを選択するステップと、

前記入力信号の前記選択される減衰量を得るために、前記可変直列キャパシタのための容量値の第2の組のうちの1つを選択するステップとをさらに含む、請求項12に記載の方法。